

ブルガダ症候群

4. ブルガダ型心電図を見たら積極的にコーブド型タイプ1を探しに行く。

① 1肋間～2肋間上の心電図をとる。

② サンリズム負荷試験

③ 心精査

① 心エコー（器質的心疾患の有無は？）

② Holter心電図（日内変動のチェックを。）

③ トレッドミル負荷試験

運動負荷回復期の前胸部誘導においてST上昇

④ 加算平均心電図

通常的心電図では記録困難な微小な電位を、心電図を重ねて記録することで大きく描出する方法で、心室内に生じる遅延電位（LP）の発生がないかを調べることによって、重症心室性不整脈の発生を予測する。

④ EPSでのVF誘発（迷ったらEPSを。）

⑤ 遺伝子検査

常染色体優性の遺伝傾向があり、Naチャンネル（SCN5A遺伝子）の欠陥による、右室流出路におけるイオン電流の異常が原因とされる。